

# 工程異常発生報告書

管理番号: 2018K-002

発行日: 2018年4月13日

加工区名: カミハヤシオオネダ(株) 殿

承認	確認	作成
		2018/4/13 中村

品 名		GDA3コンタクト		品 番 : -----		
品 番		OTS-28S-0.65-007-03		図 番 : -----		
図 番		57-110-470-04		品 番 : -----		
不良数／ロット数量		全数	発見日	2018/4/10		
部品ロット番号		17.08.21.1.W003				
加工区		(株)鈴木様				
		ESP 関係者名				
		※ESP側へ連絡済みの場合は、関係者名を記載して下さい。				

平成30年4月27日  
株式会社エンプラス半導体機器  
淵上様

品質保証二課 株式会社 鈴木  
課長 黒岩 映次  
担当 影山 善一



## GDA3 トリガー部先端打痕不具合報告書

### 前略

毎々お世話様でございます。この度は、標記製品におきまして多大なるご迷惑をお掛けし、誠に申し訳ございません。

早速ですが、標題の件につきまして下記の通り報告させていただきます。  
ご査収の程、宜しくお願い致します。

草々

### 記

#### 1、不具合内容

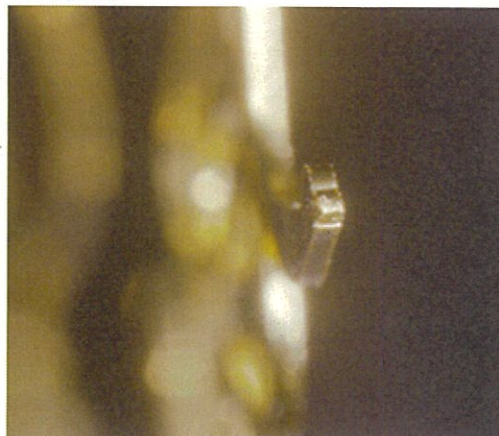
図番 57-110-470-04  
品名 GDA3 コンタクト  
プレスロットNo. 17. 08. 21. 1. W. 003

不具合数量 30,000pin

不具合内容 打痕

発生状況 貴社組立加工区様（カミハヤシオオネダ様）にて、トリガー部先端の打痕が検出されました。

### 【写真】



## 2、調査内容

本製品は弊社にてプレス加工実施後に、めっき協力会社（株）三ツ矢殿にてめっき加工を実施し、貴社へ納品しております。

### 2-1 作業履歴・変化点履歴の確認

プレス工程・めっき工程共に変化点・異常の履歴はございませんでした。

### 2-2 現場現物現実の確認

#### ・現物確認結果

返却頂いたサンプルを確認の結果、貴社ご指摘の打痕（削れ）を確認しました。また、削れにより、下地 Ag が露出しておりました。

#### ・キープサンプル確認結果

キープサンプル確認の結果、リール#003 にて貴社ご指摘の打痕（削れ）が発見されました。

#### 【考察】

上記確認結果より、打痕（削れ）異常は（株）三ツ矢殿工程で発生したと考察し、（株）三ツ矢殿めっき工程の調査を行いました。

## 3、原因

### 3-1 【発生原因】

添付（株）三ツ矢殿記入報告書ご参照ください。

### 3-2 【流出原因】

添付（株）三ツ矢殿記入報告書ご参照ください。

弊社検査工程にてめっき後サンプルに発生していた削れの異常を発見できず流出しました。

## 4、対策

### 4-1 【発生対策】

添付（株）三ツ矢殿記入報告書ご参照ください。


### 4-2 【流出対策】

（株）三ツ矢殿と当件不具合を受けて検査方法・体制について打合せを実施しました。（株）三ツ矢殿は正内容につきましては添付報告書をご参照お願い致します。

弊社検査工程への対策として当該不具合に関して「外観検査指導書」に落とし込み、検査員に注意喚起致します。（5/11 迄）

以上の通り、ご報告致します。



株式会社鈴木 御中 品質保証課 影山 様	図番:57-110-470-04 品名:GDA3 CONTACT  製品先端削れによるAg露出について	発行年月日		2018.4.27
		株式会社 三ツ矢 米沢工場		
		承認	合議	作成
				

拝啓 貴社ますます御盛栄のこととお喜び申し上げます。

早速ですが、2018年4月11日に組立工程様に於いて、標記製品先端部に削れが発見されたとの御連絡を頂いたため、調査を行いました。その結果について、以下に御報告申し上げますので、ご査収の程お願い申し上げます。

敬具

#### 記

##### 1.不具合内容

弊社にて2017年8月31日に着工させて頂いた表題製品に於いて、組立工程様にて製品組み立て中、製品先端が削れており、下地が露出しているロットが発見されたとのご連絡を頂いたため、弊社にて発生原因の調査を行いました。

##### 2.調査結果

- 2-1)お送り頂いたサンプル確認した結果、Auが擦れたように削れ、下地Agが見えておりました。そのため、Au工程以降の発生と考え、工程内調査致しましたが、めっき工程内で削れ部分が接触する箇所は確認されませんでした。
- 2-2)対象ロットの弊社キープサンプルを確認致しましたが、先端部に削れは確認されませんでした。
- 2-3)生産履歴の確認を行いました、異常及び変化点は確認されませんでした。
- 2-4)お送り頂いたサンプルと弊社キープサンプルをマッピングにて比較致しました。別紙にてお送りさせていただきますので、御確認願います。

##### 3.推定発生原因・対策

弊社内調査を行いました、原因の特定までは至りませんでした。可能性のある発生原因として、巻き取り時の浮き上がりによるリールへの擦れが考えられるため、継続して調査を行います。  
尚、暫定対策として次回着工時より巻きテンションを弱める方向で再調整致します。

##### 4.推定流出原因・対策

御社へ提出させて頂いてるサンプルからも発見されているため、検査時に洩れてしまった可能性が考えられます。そのため、作業員への教育、及び検査作業手順書の再作成を行います。(5/11迄)  
また、次回着工時より5ロット、バックアップとして全数検査を行います。

以上、御手数をお掛けしますが、何卒御検討の程、宜しく願い申し上げます。